

## 産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2024年7-9月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

### 〔調査結果の概要〕

今期の調査は257社から回答があった。景況判断DIは▲19となり、前期調査から7ポイント悪化した。来期の見通しは▲10となり、9ポイント改善する見込みとなっている。

経営上の問題点の回答割合は、「従業員の不足」が最も高く、次いで「修理、修繕費等の増加」、「人件費の増加」の順となっている。

以下、その他業況感DIの内訳

前期(2024年4-6月)に対して、

- ・売上高DIは▲12で、5ポイント悪化
- ・処理量DIは▲15で、6ポイント悪化
- ・営業利益DIは▲18で、12ポイント悪化
- ・資金繰りDIは▲2で、1ポイント悪化
- ・借入難易度DIは11で、2ポイント悪化
- ・設備投資DIは6で、1ポイント改善
- ・従業員数DIは1で、同水準
- ・契約単価DIは、収集運搬が9で、1ポイント悪化  
処分が5で、6ポイント悪化

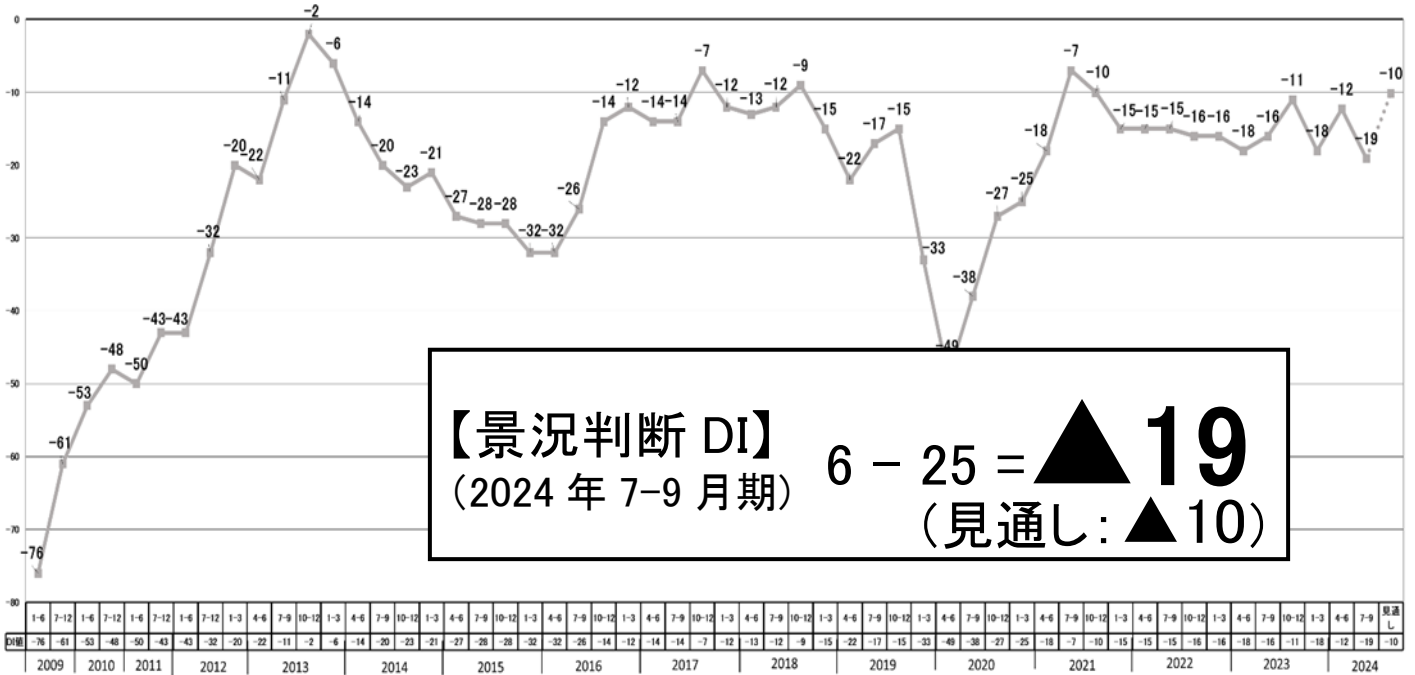
- 売上高の動向については、前年同期比で3.7%減となった。
- 処理量の動向については、前年同期比で6.4%減となった。
- 経常利益率については、前年同期比で2.3%減となった。

※DIとはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

### 〔調査の要領〕

- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法: Webによるアンケート
- 調査期間: 令和6年10月1日～10月31日
- 回答企業数: 257社

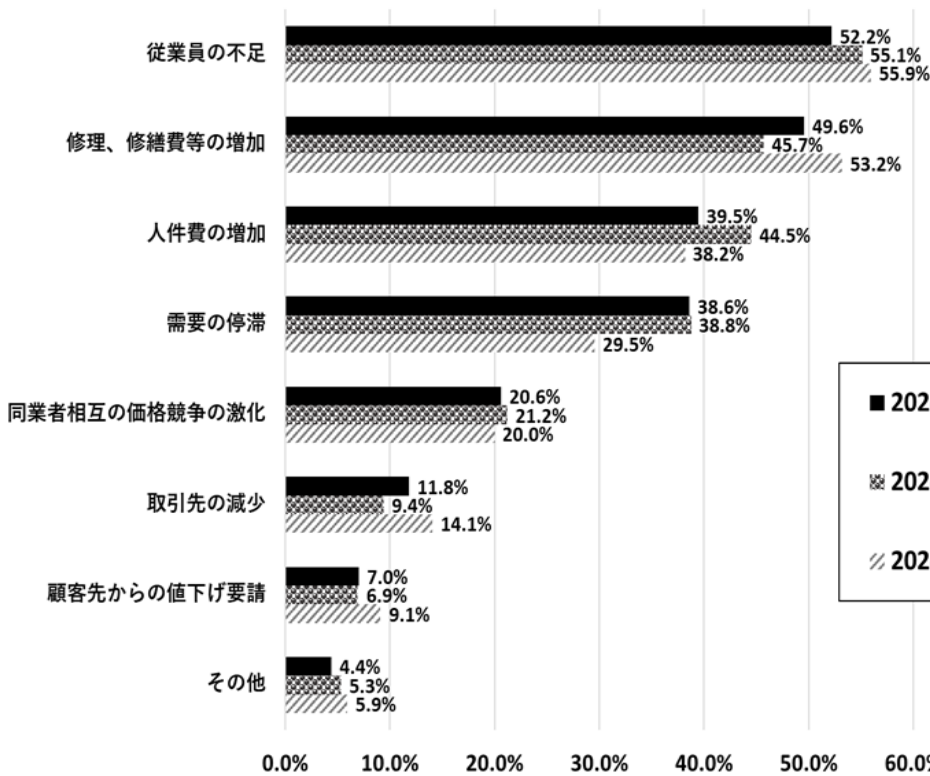
景況判断DI(2009年1-6月期~2024年7-9月期と見通し)



【景況判断 DI】  
 (2024年7-9月期) 6 - 25 = ▲19  
 (見通し: ▲10)

経営上の問題点(複数回答可)

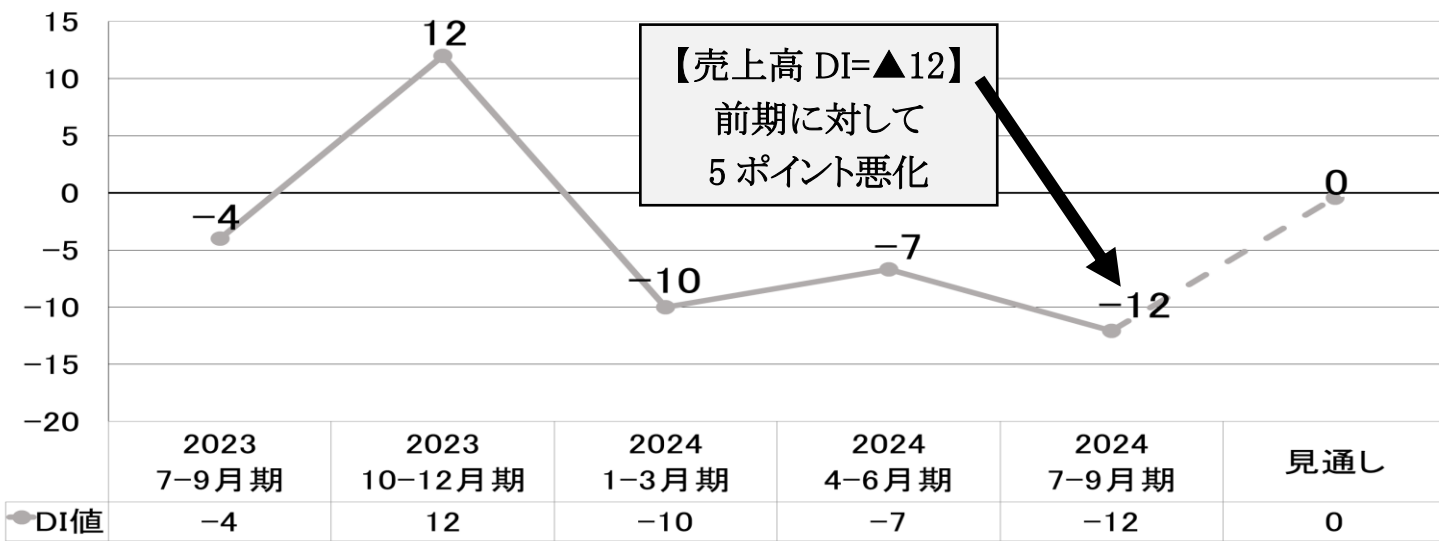
<2024年7-9月期 (回答企業数: 228社) >



■ 2024年7-9月期 (回答企業数: 228社)  
 ※ 2024年4-6月期 (回答企業数: 245社)  
 // 2024年1-3月期 (回答企業数: 220社)

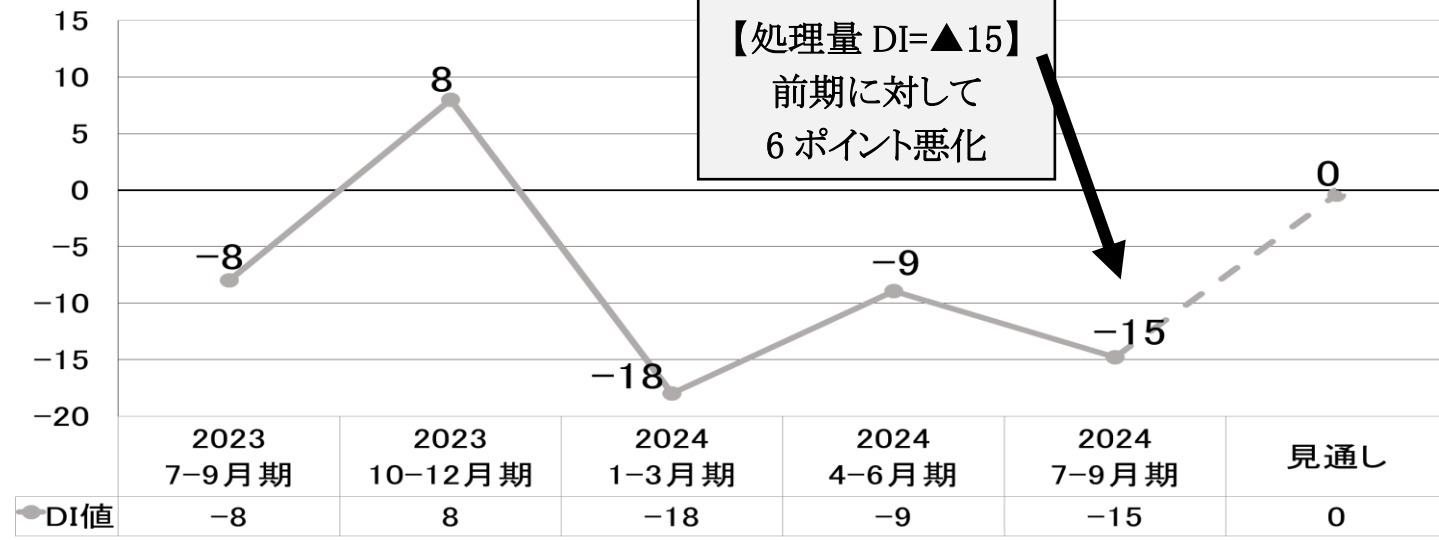
### 売上高DI

(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



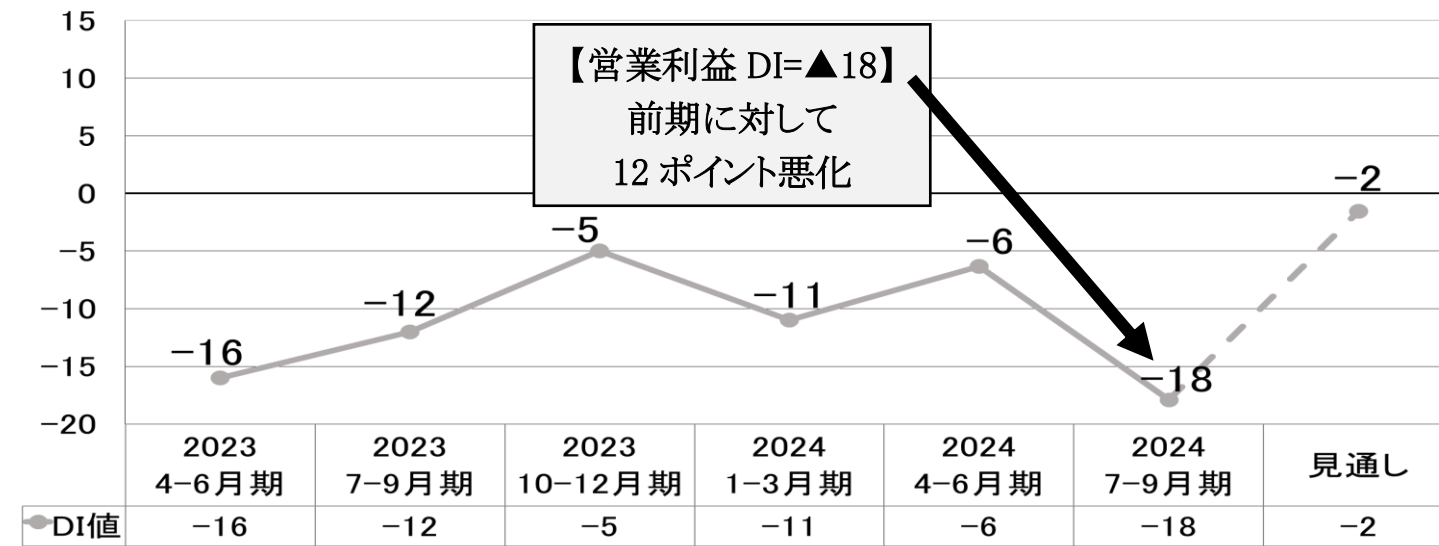
### 処理量DI

(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



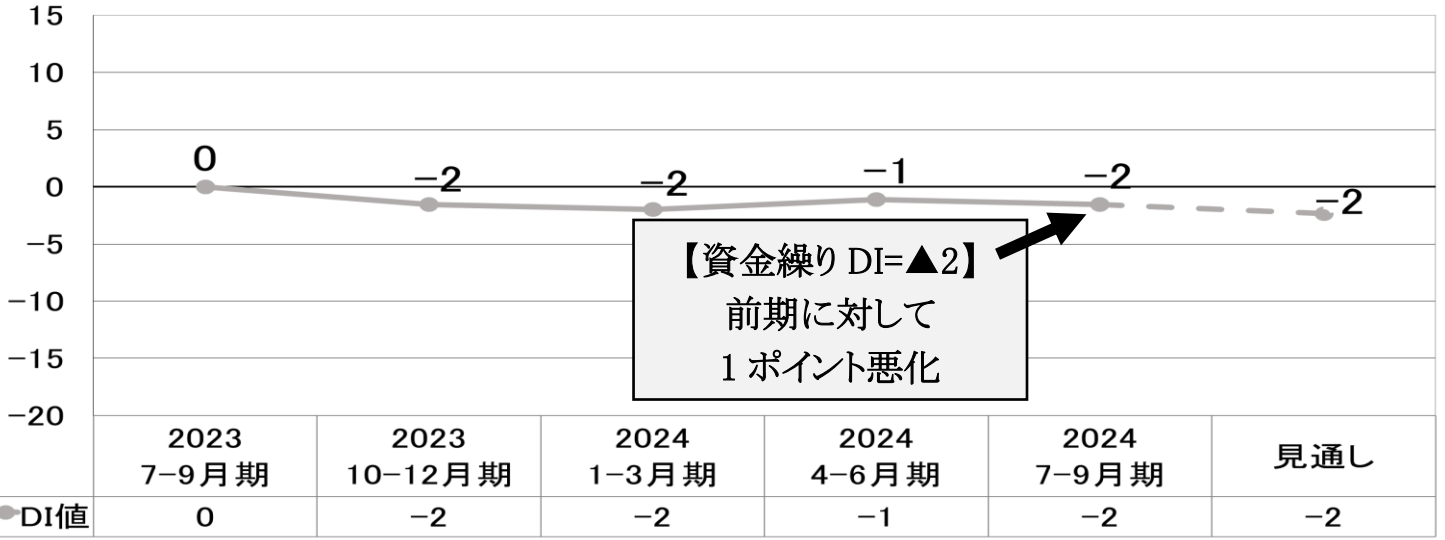
### 営業利益DI

(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



### 資金繰りDI

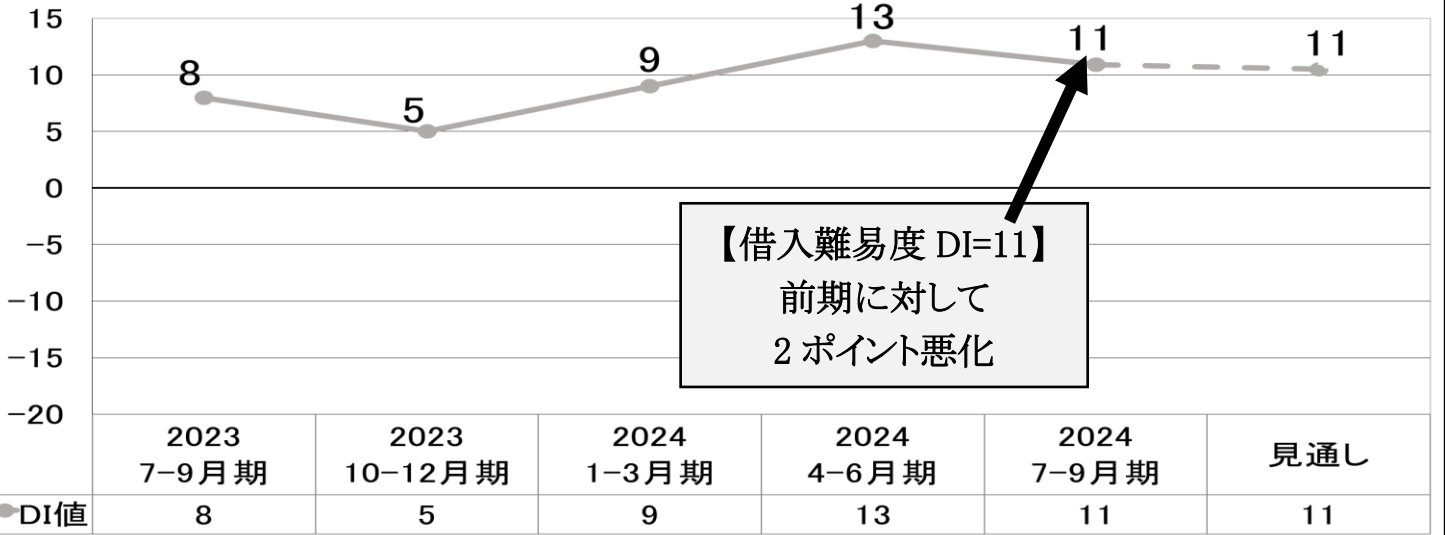
(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



【資金繰り DI=▲2】  
前期に対して  
1ポイント悪化

### 借入難易度DI

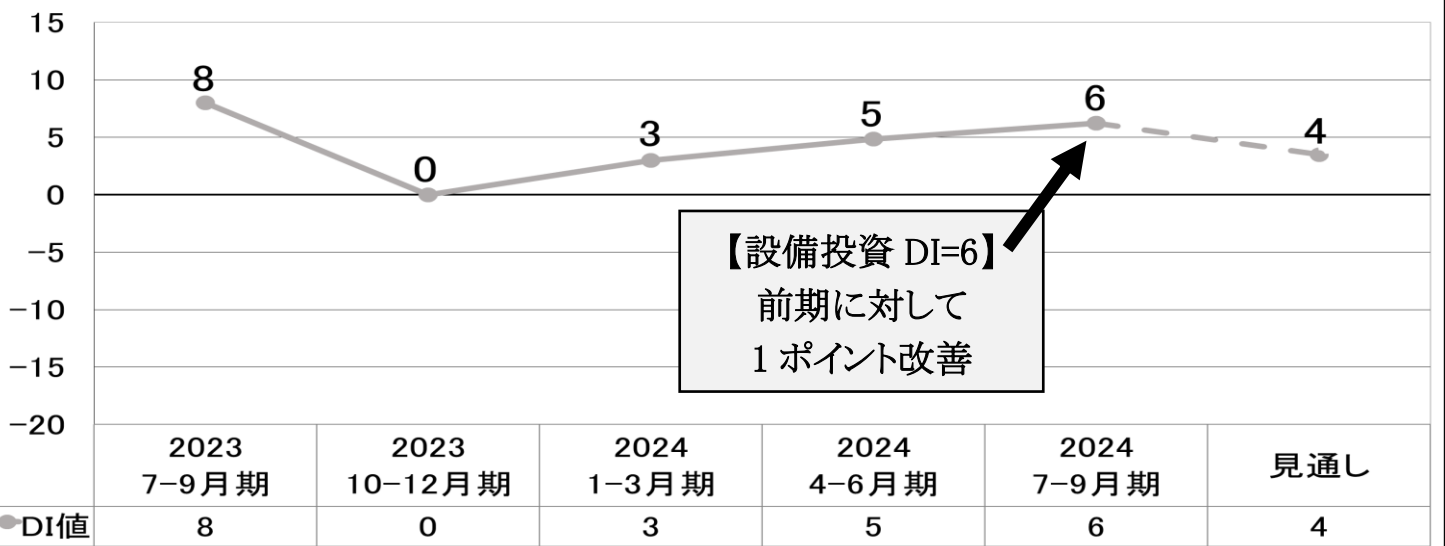
(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



【借入難易度 DI=11】  
前期に対して  
2ポイント悪化

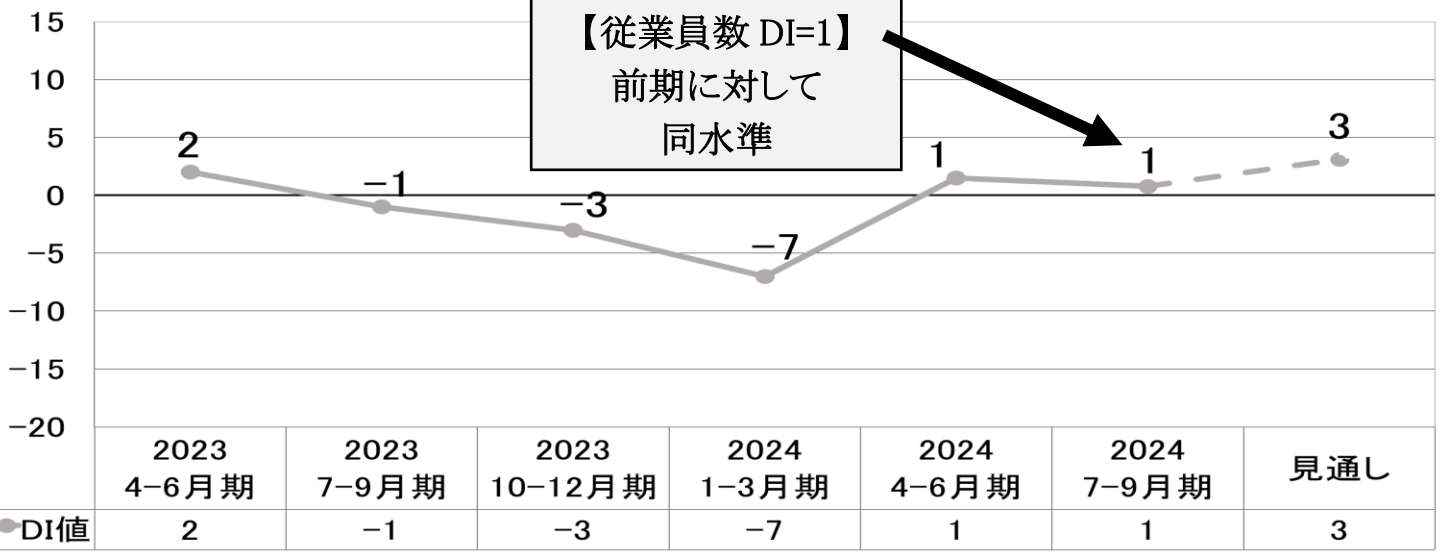
### 設備投資DI

(2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



【設備投資 DI=6】  
前期に対して  
1ポイント改善

## 従業員数DI (2023年7-9月期～2024年7-9月期と見通し)



【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

